パソコンリンク イーサネット ドライバ

1	システム構成	3
2	接続機器の選択	5
3	通信設定例	6
4	設定項目	22
5	使用可能デバイス	
6	デバイスコードとアドレスコード	
7	エラーメッセージ	

はじめに

本書は表示器(GP3000シリーズ)と接続機器(対象 PLC)を接続する方法について説明します。 本書では接続方法を以下の順に説明します。



1 システム構成

横河電機(株)製接続機器と表示器を接続する場合のシステム構成を示します。

シリーズ	CPU	リンク I/F	ポート 番号	通信方式	データ形式設定	設定例					
		F3LE01-5T ¹	12289	イーサネッ ト (UDP)	バイナリ形式 ²	設定例 1 (6ページ)					
					ASCII ³	設定例 2 (8ページ)					
				89 イーサネッ ト (TCP)	バイナリ形式 ²	設定例 5 (14 ページ)					
	E3SP21_ON				ASCII ³	設定例 6 (16ページ)					
	F3SP21-0N F3SP25-2N F3SP28-3N F3SP35-5N F3SP38-6N F3SP58-6H F3SP28-3S F3SP38-6S F3SP53-4S F3SP58-6S F3SP59-7S F3LE11-0T ¹		イーサネッ	バイナリ形式 ²	設定例 1 (6ページ)						
FA-M3		F3LE11-0T ¹	12289	⊢ (UDP)	ASCII ³	設定例 2 (8ページ)					
				イーサネッ ト (TCP)	バイナリ形式 ²	設定例 5 (14 ページ)					
					ASCII ³	設定例 6 (16ページ)					
			12291	イーサネッ	バイナリ形式 ³	設定例 3 (10ページ)					
				ト (UDP)	ASCII ²	設定例 4 (12ページ)					
				イーサネッ	バイナリ形式 ³	設定例 7 (18ページ)					
								l			

1 TCP 接続の場合、表示器1台に対して接続機器は最大8台接続可能です。

2 データ形式設定を ON にします。

3 データ形式設定を OFF にします。

接続構成

・1:1 接続



・1:n 接続



・n:1 接続



・n:m 接続



2 接続機器の選択

表示器と接続する接続機器を選択します。

💰 プロジェク	トファイルの新規作成 ×
接続機器	
メーカー	横河電機(株) ▼
シリーズ	パソコンリンク イーサネット 💌
□ シスラ	ムエリアを使用する この接続機器のマニュアルを見る
接続方法	
ポート	イーサネット(UDP)
<u>.</u>	
	戻る 通信の詳細設定 画面作成 ギャンセル

設定項目	設定内容
メーカー	接続する接続機器のメーカーを選択します。「横河電機㈱」を選択します。
シリーズ	接続する接続機器の機種(シリーズ)と接続方法を選択します。「パソコンリン クイーサネット」を選択します。 「パソコンリンクイーサネット」で接続できる接続機器はシステム構成で確認し てください。 ⁽³⁹⁾ 「1システム構成」(3ページ)
システムエリアを使用 する	 表示器のシステムデータエリアと接続機器のデバイス(メモリ)を同期させる場合にチェックします。同期させた場合、接続機器のラダープログラムで表示器の表示を切り替えたりウィンドウを表示させることができます。 参照:GP-Pro EX リファレンスマニュアル「付録 1.4LS エリア(ダイレクトアクセス方式専用)」 この設定は GP-Pro EX、または表示器のオフラインモードでも設定できます。 参照:GP-Pro EX リファレンスマニュアル「6.13.6[システム設定ウィンドウ]の設定ガイド [本体設定]の設定ガイド システムエリア設定」 参照:GP3000シリーズユーザーズマニュアル「4.3.6システムエリア設定」
ポート	接続機器と接続する表示器のポートを選択します。

3 通信設定例

(株)デジタルが推奨する表示器と接続機器の通信設定例を示します。 FA-M3 シリーズを使用する場合は GP-ProEX およびラダーソフトで以下のように設定します。

3.1 設定例 1

GP-ProEX の設定

通信設定

設定画面を表示するには、ワークスペースの[システム設定ウィンドウ]から[接続機器設定]を選択 します。

接続機器	
概要	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
メーカー 横河電機(株)	シリーズ パンコンリンク イーサネット ポート イーサネット(UDP)
文字列データモード 1 変更	
通信設定	
ポート番号 1024 🚊	
タイムアウト 🔉 🛨 (sec)	
UN57 P 🗄	
送信ウェイト 🛛 🚊 (ms)	初期設定
機器別設定 接続可能合数 32台 🕞	
No. 機器名	設定
👗 1 PLC1	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

機器設定

設定画面を表示するには、[接続機器設定]の[機器別設定]から設定したい接続機器の 🏬 ([設定]) をクリックします。

複数の接続機器を接続する場合は、[接続機器設定]の[機器別設定]から 🏬 をクリックすること で、接続機器を増やすことができます。

💣 個別機器設定	×
PLC1	
IPアドレス	0. 0. 0. 0
ポート番号	12289
データ形式設定	● バイナリ形式
	○ ASCII形式
	初期設定
	OK((0) キャンセル

- IP アドレスに関してはネットワーク管理者に確認してください。重複する IP アドレスは設定しな いでください。
- 個別機器設定の IP アドレスは、接続機器側の IP アドレスを設定してください。
- 表示器の IP アドレスは、表示器のオフラインモードで設定する必要があります。

接続機器の設定はイーサネットモジュールの側面にあるスイッチで行います。

IP アドレス設定スイッチ

16 進ロータリスイッチ8 個により設定します。

設定項目	設定内容
IP アドレス設定ロータリスイッチ	任意

ポート番号

設定項目	設定内容
ポート番号	12289

条件設定スイッチ

ディップスイッチ	設定	設定内容
SW1	ON	バイナリ
SW2	OFF	プロテクトしない
SW3		(予約)
SW4		(予約)
SW5		(予約)
SW6		(予約)
SW7 ¹	OFF	クローズする
SW8	OFF	通常

1 SW7 は F3LE01-5T のみ設定できます。

注意事項

3.2 設定例 2

GP-ProEX の設定

通信設定

設定画面を表示するには、ワークスペースの[システム設定ウィンドウ]から[接続機器設定]を選択 します。

接続機器1	
概要	<u>接続機器変更</u>
メーカー 横河電機(株)	シリーズ パソコンリンク イーサネット ポート イーサネット(UDP)
文字列データモード 1 変更	
通信設定	
ポート番号 1024 🚊	
タイムアウト 🛛 🚊 (sec)	
yh o r P 🚊	
送信ウェイト 🛛 🚊 (ms)	初期設定
機器別設定	
接続可能台数 32台 📷	
No. 機益:名	設定 データ形式設定=ASCI形式IPアドレス=000.000.000.000ポート番号=12289

機器設定

設定画面を表示するには、[接続機器設定]の[機器別設定]から設定したい接続機器の 🏬 ([設定]) をクリックします。

複数の接続機器を接続する場合は、[接続機器設定]の[機器別設定]から 🏬 をクリックすること で、接続機器を増やすことができます。

💣 個別機器設定						×
PLC1						
IPアドレス	0.		0.	0.	0	
ポート番号	12289					
データ形式設定	0 /Уł	ナリ	形式			
	ASC ASC	口用	活			
			初	期設定	Ē	
	0K(<u>0</u>)		キャ	シセル	,	
	0K(<u>0</u>)		キャ	シセル	,	

- IP アドレスに関してはネットワーク管理者に確認してください。重複する IP アドレスは設定しな いでください。
- 個別機器設定の IP アドレスは、接続機器側の IP アドレスを設定してください。
- 表示器の IP アドレスは、表示器のオフラインモードで設定する必要があります。

接続機器の設定はイーサネットモジュールの側面にあるスイッチで行います。

IP アドレス設定スイッチ

16 進ロータリスイッチ8 個により設定します。

設定項目	設定内容
IP アドレス設定ロータリスイッチ	任意

ポート番号

設定項目	設定内容
ポート番号	12289

条件設定スイッチ

ディップスイッチ	設定	設定内容
SW1	OFF	ASCII
SW2	OFF	プロテクトしない
SW3		(予約)
SW4		(予約)
SW5		(予約)
SW6		(予約)
SW7 ¹	OFF	クローズする
SW8	OFF	通常

1 SW7 は F3LE01-5T のみ設定できます。

注意事項

3.3 設定例 3

GP-ProEX の設定

通信設定

設定画面を表示するには、ワークスペースの[システム設定ウィンドウ]から[接続機器設定]を選択 します。

接続機器1	
概要	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
メーカー 横河電機(株)	シリーズ パソコンリンク イーサネット ポート イーサネット(UDP)
文字列データモード 1 変更	
通信設定	
ポート番号 1024 📑	
タイムアウト β 芸 (sec)	
yh o r 🛛 🔁 🚍	
送信ウェイト 🛛 🚊 (ms)	初期股定
機器別設定	
接続可能台数 32台 📷	10-2
1 PLC1	a&定 ■ データ形式設定=バイナリ形式,IPアドレス=000.000.000.000,ポート番号=12291

機器設定

設定画面を表示するには、[接続機器設定]の[機器別設定]から設定したい接続機器の 🏬 ([設定]) をクリックします。

複数の接続機器を接続する場合は、[接続機器設定]の[機器別設定]から 🏬 をクリックすること で、接続機器を増やすことができます。

💣 個別機器設定				×
PLC1				
IPアドレス	0.	0.	0.	0
ポート番号	12291	<u></u>		
データ形式設定	• 177F	リ形式]	
	O ASCI	形式		
		Ŕ	刀期最少	定
	0K(<u>0</u>)	+	ャンセノ	L

- IP アドレスに関してはネットワーク管理者に確認してください。重複する IP アドレスは設定しな いでください。
- 個別機器設定の IP アドレスは、接続機器側の IP アドレスを設定してください。
- 表示器の IP アドレスは、表示器のオフラインモードで設定する必要があります。

接続機器の設定はイーサネットモジュールの側面にあるスイッチで行います。

IP アドレス設定スイッチ

16 進ロータリスイッチ8 個により設定します。

設定項目	設定内容
IP アドレス設定ロータリスイッチ	任意

ポート番号

設定項目	設定内容
ポート番号	12291

条件設定スイッチ

ディップスイッチ	設定	設定内容
SW1	OFF	バイナリ
SW2	OFF	プロテクトしない
SW3		(予約)
SW4		(予約)
SW5		(予約)
SW6		(予約)
SW7	OFF	クローズする
SW8	OFF	通常

注意事項

3.4 設定例 4

GP-ProEX の設定

通信設定

設定画面を表示するには、ワークスペースの[システム設定ウィンドウ]から[接続機器設定]を選択 します。

接続機器1	
概要	接続機器変更
メーカー 横河電機(株)	シリーズ パソコンリンク イーサネット ボート イーサネット(UDP)
文字列データモード 1 変更	
通信設定	
ポート番号 1024 🚊	
タイムアウト β 芸 (sec)	
yh o r 🖡 🚍	
送信ウェイト 🏻 📄 (ms)	初期現金
機器別設定	
接続可能台数 32台 📷	EA-
1 PLC1	■メルビ ■ データ形式設定=ASCI形式IPアドレス=000.000.000.000,ポート番号=12291

機器設定

設定画面を表示するには、[接続機器設定]の[機器別設定]から設定したい接続機器の 🏬 ([設定]) をクリックします。

複数の接続機器を接続する場合は、[接続機器設定]の[機器別設定]から 🏬 をクリックすること で、接続機器を増やすことができます。

💣 個別機器設定					×
PLC1					
IPアドレス		0.	0.	0.	0
ポート番号	1229	91			
データ形式設定	07	ドナ	リ形式		
	• 4	SCI	形式		
			彩	期設	定
	0K(<u>0</u>)		*	ャンセノ	L

- IP アドレスに関してはネットワーク管理者に確認してください。重複する IP アドレスは設定しな いでください。
- 個別機器設定の IP アドレスは、接続機器側の IP アドレスを設定してください。
- 表示器の IP アドレスは、表示器のオフラインモードで設定する必要があります。

接続機器の設定はイーサネットモジュールの側面にあるスイッチで行います。

IP アドレス設定スイッチ

16 進ロータリスイッチ8 個により設定します。

設定項目	設定内容
IP アドレス設定ロータリスイッチ	任意

ポート番号

設定項目	設定内容
ポート番号	12291

条件設定スイッチ

ディップスイッチ	設定	設定内容
SW1	ON	ASCII
SW2	OFF	プロテクトしない
SW3		(予約)
SW4		(予約)
SW5		(予約)
SW6		(予約)
SW7	OFF	クローズする
SW8	OFF	通常

注意事項

3.5 設定例 5

GP-ProEX の設定

通信設定

設定画面を表示するには、ワークスペースの[システム設定ウィンドウ]から[接続機器設定]を選択 します。

接続機器1	
概要	接続機器変更
メーカー 横河電機(株)	シリーズ パソコンリンク イーサネット ポート イーサネット(TCP)
文字列データモード 1 変更	
通信設定	
ポート番号 🛛 1024 🚊 🗆 自動	加割当
タイムアウト β 🚊 (sec)	
yh o f 👂 🚊	
送信ウェイト 🛛 🚊 (ms)	初期設定
機器別設定	
接続可能台数 16台 📷	
No. 機器名	該定 データ形式設定=バイナリ形式.IPアドレス=000.000.000.000.ポート番号=12289
	544 /

機器設定

設定画面を表示するには、[接続機器設定]の[機器別設定]から設定したい接続機器の 🏬 ([設定]) をクリックします。

複数の接続機器を接続する場合は、[接続機器設定]の[機器別設定]から 🏬 をクリックすること で、接続機器を増やすことができます。

💣 個別機器設定					×
PLC1					
IPアドレス	0.	0.	0.	0	
ポート番号	12289				
データ形式設定	• 177F	リ形式			
	O ASCI	形式			
		Ř	刀期設	定	
	0K(<u>0</u>)	+	ャンセノ	١	

- IP アドレスに関してはネットワーク管理者に確認してください。重複する IP アドレスは設定しな いでください。
- 個別機器設定の IP アドレスは、接続機器側の IP アドレスを設定してください。
- 表示器の IP アドレスは、表示器のオフラインモードで設定する必要があります。

接続機器の設定はイーサネットモジュールの側面にあるスイッチで行います。

IP アドレス設定スイッチ

16 進ロータリスイッチ8 個により設定します。

設定項目	設定内容
IP アドレス設定ロータリスイッチ	任意

ポート番号

設定項目	設定内容
ポート番号	12289

条件設定スイッチ

ディップスイッチ	設定	設定内容
SW1	ON	バイナリ
SW2	OFF	プロテクトしない
SW3		(予約)
SW4		(予約)
SW5		(予約)
SW6		(予約)
SW7 ¹	OFF	クローズする
SW8	OFF	通常

1 SW7は F3LE01-5Tのみ設定できます。

注意事項

3.6 設定例 6

GP-ProEX の設定

通信設定

設定画面を表示するには、ワークスペースの[システム設定ウィンドウ]から[接続機器設定]を選択 します。

接続機器1	
概要	<u>接続機器変更</u>
メーカー 横河電機(株)	シリーズ パソコンリンク イーサネット ポート イーサネット(TCP)
文字列データモード 1 変更	
通信設定	
ポート番号 🛛 🎦 🗖 自動	助割当
タイムアウト β 芸 (sec)	
リトライ 🛛 🚊	
送信ウェイト 🛛 🚊 (ms)	初期開設定
機器別設定	
接続可能台数 16台 📷	5A-ch
	axe 「「「一夕形式設定=ASCII形式,IPアドレス=000.000.000.000,ポート番号=12289

機器設定

設定画面を表示するには、[接続機器設定]の[機器別設定]から設定したい接続機器の 🏬 ([設定]) をクリックします。

複数の接続機器を接続する場合は、[接続機器設定]の[機器別設定]から 🏬 をクリックすること で、接続機器を増やすことができます。

💕 個別機器設定					X
PLC1					
IPアドレス	0.	0.	0.	0	
ポート番号	12289				
データ形式設定	0 バイナ	リ形式			
	ASCI	形式			
		*	刀期設	定	
	0K(<u>0</u>)	*	ャンセノ	۲ I	

- IP アドレスに関してはネットワーク管理者に確認してください。重複する IP アドレスは設定しな いでください。
- 個別機器設定の IP アドレスは、接続機器側の IP アドレスを設定してください。
- 表示器の IP アドレスは、表示器のオフラインモードで設定する必要があります。

接続機器の設定はイーサネットモジュールの側面にあるスイッチで行います。

IP アドレス設定スイッチ

16 進ロータリスイッチ8 個により設定します。

設定項目	設定内容
IP アドレス設定ロータリスイッチ	任意

ポート番号

設定項目	設定内容
ポート番号	12289

条件設定スイッチ

ディップスイッチ	設定	設定内容		
SW1	OFF	ASCII		
SW2	OFF	プロテクトしない		
SW3		(予約)		
SW4		(予約)		
SW5		(予約)		
SW6		(予約)		
SW7 ¹	OFF	クローズする		
SW8	OFF	通常		

1 SW7 は F3LE01-5T のみ設定できます。

注意事項

3.7 設定例 7

GP-ProEX の設定

通信設定

設定画面を表示するには、ワークスペースの[システム設定ウィンドウ]から[接続機器設定]を選択 します。

接続機器1	
概要	接続機器変更
メーカー 横河電機(株)	シリーズ 「パソコンリンク イーサネット ポート 「イーサネット(TCP)
文字列データモード 1 変更	
通信設定	
ポート番号 🛛 1024 📑 🗔 自	動割当
タイムアウト β 🔆 (sec)	
UF51 🛛 🗄	
送信ウェイト 🛛 🚞 (ms)	初期最安定
機器別設定	
接続可能台数 16台 📷	=1,
1 PLC1	■2012 ■ データ形式設定=バイナリ形式,IPアドレス=000.000.000,000,ポート番号=12291

機器設定

設定画面を表示するには、[接続機器設定]の[機器別設定]から設定したい接続機器の 🏬 ([設定]) をクリックします。

複数の接続機器を接続する場合は、[接続機器設定]の[機器別設定]から 🏬 をクリックすること で、接続機器を増やすことができます。

💣 個別機器設定				×
PLC1				
IPアドレス	0.	0.	0.	0
ポート番号	12291	÷		
データ形式設定	• [77]	リ形式		
	O ASCI	形式		
		Ř	刀期設	定
	0K(<u>0</u>)	+	ャンセノ	١

- IP アドレスに関してはネットワーク管理者に確認してください。重複する IP アドレスは設定しな いでください。
- 個別機器設定の IP アドレスは、接続機器側の IP アドレスを設定してください。
- 表示器の IP アドレスは、表示器のオフラインモードで設定する必要があります。

接続機器の設定はイーサネットモジュールの側面にあるスイッチで行います。

IP アドレス設定スイッチ

16 進ロータリスイッチ8 個により設定します。

設定項目	設定内容
IP アドレス設定ロータリスイッチ	任意

ポート番号

設定項目	設定内容
ポート番号	12291

条件設定スイッチ

ディップスイッチ	設定	設定内容
SW1	OFF	バイナリ
SW2	OFF	プロテクトしない
SW3		(予約)
SW4		(予約)
SW5		(予約)
SW6		(予約)
SW7	OFF	クローズする
SW8	OFF	通常

注意事項

3.8 設定例 8

GP-ProEX の設定

通信設定

設定画面を表示するには、ワークスペースの[システム設定ウィンドウ]から[接続機器設定]を選択 します。

接続機器1	
概要	接続機器変更
メーカー 横河電機(株)	シリーズ パソコンリンク イーサネット ポート イーサネット(TCP)
文字列データモード 1 変更	
通信設定	
ポート番号 🛛 1024 📑 🗔 自信	動割当
タイムアウト 🛛 📑 (sec)	
yh o r P 🚍	
送信ウェイト 🛛 🚊 (ms)	初期設定
機器別設定	
接続可能台数 16台 📷	=7
1 PLC1	apue

機器設定

設定画面を表示するには、[接続機器設定]の[機器別設定]から設定したい接続機器の 🏬 ([設定]) をクリックします。

複数の接続機器を接続する場合は、[接続機器設定]の[機器別設定]から 🏬 をクリックすること で、接続機器を増やすことができます。

💰 個別機器設定					×	(
PLC1						
IPアドレス	0.		0.	0.	0	
ポート番号	12291					
データ形式設定	0 <i>1</i> 74	ナリ	形式			
	ASC	口用	活			
			衩	期設	Ē	
	0K(<u>0</u>)		**	っしせい		
		_				

- IP アドレスに関してはネットワーク管理者に確認してください。重複する IP アドレスは設定しな いでください。
- 個別機器設定の IP アドレスは、接続機器側の IP アドレスを設定してください。
- 表示器の IP アドレスは、表示器のオフラインモードで設定する必要があります。

接続機器の設定はイーサネットモジュールの側面にあるスイッチで行います。

IP アドレス設定スイッチ

16 進ロータリスイッチ8 個により設定します。

設定項目	設定内容
IP アドレス設定ロータリスイッチ	任意

ポート番号

設定項目	設定内容
ポート番号	12291

条件設定スイッチ

ディップスイッチ	設定	設定内容
SW1	ON	ASCII
SW2	OFF	プロテクトしない
SW3		(予約)
SW4		(予約)
SW5		(予約)
SW6		(予約)
SW7	OFF	クローズする
SW8	OFF	通常

注意事項

4 設定項目

表示器の通信設定は GP-Pro EX、または表示器のオフラインモードで設定します。 各項目の設定は接続機器の設定と一致させる必要があります。

■ 要 • 表示器の IP アドレスは、表示器のオフラインモードで設定する必要があります。 参照:GP3000 シリーズ ユーザーズマニュアル「4.3.7 イーサネット設定」

4.1 GP-Pro EX での設定項目

通信設定

設定画面を表示するには、ワークスペースの[システム設定ウィンドウ]から[接続機器設定]を選択 します。



設定項目	設定内容
ポート番号	 表示器のポート番号を「1024-65535」で入力します。[自動割当]にチェックを入れた場合、ポート番号は自動で設定されます。 MEMO • [自動割当]は[接続方法]で「イーサネット(TCP)」を選択した場合のみ設定できます。
タイムアウト	表示器が接続機器からの応答を待つ時間(s)を「1 ~ 127」で入力します。
リトライ	接続機器からの応答がない場合に、表示器がコマンドを再送信する回数を「0~ 255」で入力します。
送信ウェイト	表示器がパケットを受信してから、次のコマンドを送信するまでの待機時間 (ms)を「0~255」で入力します。

機器設定

設定画面を表示するには、[接続機器設定]の[機器別設定]から設定したい接続機器の 🏬 ([設定]) をクリックします。

[接続可能台数]が複数の場合は[接続機器設定]の[機器別設定]から 🏬 をクリックすることで、 設定できる接続機器を増やすことができます。



設定項目	設定内容
IPアドレス	接続機器の IP アドレスを設定します。 MEMO • IP アドレスに関してはネットワーク管理者に確認してください。重複する IP アドレスは設定しないでください。
ポート番号	接続機器のポート番号を「12289」または「12291」で入力します。
データ形式設定	接続機器と通信する通信方式を「バイナリ形式」「ASCII 形式」から選択します。

4.2 オフラインモードでの設定項目

MEMO ・ オフラインモードへの入り方や操作方法は GP3000 シリーズユーザーズマニュアルを参照してください。

参照:GP3000シリーズユーザーズマニュアル「4章 設定」

通信設定

設定画面を表示するには、オフラインモードの[周辺機器設定]から[接続機器設定]をタッチします。表示された一覧から設定したい接続機器をタッチします。

通信設定	機器設定			
パソコンリンク	イーサネット		[UDP]	Page 1/1
	ポート番号	● 固定 「	○ 自動 1024 ▼ ▲]
	タイムアウト(s) リトライ		3 ▼ ▲ 2 ▼ ▲	
	达信フェイト(ms)		0_	
	終了		戻る	2005/09/01 19:38:58

設定項目	設定内容
ポート番号	表示器のポート番号を設定します。UDP 接続では[固定]、[自動]の選択に関わらず、入力したポート番号が割り当てられます。TCP 接続では[固定]、[自動]のいずれかを選択します。[固定]を選択した場合は表示器のポート番号を「1024 ~ 65535」で入力します。[自動]を選択した場合は、入力した値に関わらず自動的に割り当てられます。
タイムアウト	表示器が接続機器からの応答を待つ時間(s)を「1 ~ 127」で入力します。
リトライ	接続機器からの応答がない場合に、表示器がコマンドを再送信する回数を「0~ 255」で入力します。
送信ウェイト	表示器がパケットを受信してから、次のコマンドを送信するまでの待機時間 (ms)を「0~255」で入力します。

機器設定

設定画面を表示するには、[周辺機器設定]から[接続機器設定]をタッチします。表示された一覧から設定したい接続機器をタッチし、[機器設定]をタッチします。

通信設定	機器設定			
パソコンリンク	イーサネット		[UDP]	Page 1/1
接続	器名 PLC1			-
	IPアドレス ポート 委号	0 0	12280	1
		1.		
	データ形式設定	バイナリ	形式 🔄	
	終了		戻る	2005/09/01 19:39:28

設定項目	設定内容	
接続機器名	設定する接続機器を選択します。接続機器名は GP-Pro EX で設定する接続機器の 名称です。(初期値 [PLC1])	
IPアドレス	接続機器の IP アドレスを設定します。 MEMO • IP アドレスに関してはネットワーク管理者に確認してください。重複する IP アドレスは設定しないでください。	
ポート番号	接続機器のポート番号を「12289」または「12291」で入力します。	
データ形式設定	接続機器と通信する通信方式を「バイナリ形式」「ASCII 形式」から選択します。	

5 使用可能デバイス

使用可能なデバイスアドレスの範囲を下表に示します。ただし、実際にサポートされるデバイスの範囲は接続機器によって異なりますので、誤使用の接続機器のマニュアルで確認してください。

32 デバイス ビットアドレス ワードアドレス 備考 bits 1 2 入力リレー X00201 ~ X71664 X00201 ~ X71649 ÷16+ 1 出力リレー Y00201 ~ Y71664 Y00201 ~ Y71649 ÷16+ 内部リレー I00001 ~ I65535 I0001 ~ I65521 +16+ 共通リレー E0001 ~ E4096 E0001 ~ E4081 ÷16+ 特殊リレー M0001 ~ M9984 M0001 ~ M9969 ÷16+ 3 リンクリレー L00001 ~ L78192 L00001 ~ L78177 +16+ タイマ(接点) TU0001 ~ TU3072 ---カウンタ(接点) CU000 ~ CU3072 ------タイマ(現在値) TP0001 ~ TP3072 [L/H] 2 タイマ(設定値) ____ TS0001 ~ TS3072 カウンタ(現在値) CP0001 ~ CP3072 2 カウンタ(設定値) CS001 ~ CS3072 ---データレジスタ в і (15) ---D00001 ~ D65535 B i t15] コモンレジスタ ---B000001 ~ B262144 B i 15] 共通レジスタ ---R0001 ~ R4096 B i 15 特殊レジスタ ____ Z0001 ~ Z1024 3 リンクレジスタ W00001 ~ W78192 ___ B 1 151

レーニン はシステムデータエリアに指定できます。

1 入力リレーと出力リレーは下2桁のデータ位置番号(ビット)01~49が16の倍数+1の値のみです。 < 例 > X00201の場合



2 書き込み不可

3 リンクリレー(L)とリンクレジスタ(W)はアドレス入力部の上1桁目の番号はリンク番号を、下 4桁目はアドレスを示します。リンクリレー(L)とリンクレジスタ(W)のワードアドレス指定時 はアドレスを16の倍数+1の値で指定してください。 < 例 > リンクリレーの L71024 を指定した場合

L Z 1024 アドレス(リンクリレー:0001~8192 リンクデバイス:0001~4096) リンク番号(0~7) デバイス名(リンクリレー:L リンクデバイス:W)

- MEMO
 ・ システムデータエリアについては GP-Pro EX リファレンスマニュアルを参照してください。
 - 参照:GP-Pro EX リファレンスマニュアル「付録 1.4LS エリア (ダイレクトアクセス方式 専用)」
 - 表中のアイコンについてはマニュアル表記上の注意を参照してください。

^②「表記のルール」

6 デバイスコードとアドレスコード

デバイスコードとアドレスコードはデータ表示器などのアドレスタイプで「デバイスタイプ&アドレス」を設定している場合に使用します。

デバイス	デバイス名	デバイスコード (HEX)	アドレスコード	
入力リレー	1X	0080	(モジュールユニット番号× 0x40)+((モジュールスロット番号 - 1) × 0x4)+((端子番号 -1)÷16)	
	2X	0180		
	3X	0280		
	4X	0380		
	1Y	0081		
<u>ш</u>	2Y	0181	(モジュールユニット番号× 0x40)+((モジュールスロット番号 - 1) × 0x4)+((端子番号 -1)÷16)	
	3Y	0281		
	4Y	0381		
	11	0082	(ワードアドレス -1) ÷ 16 の値	
中部山口	21	0182		
	31	0282		
	4I	0382		
	1E	0084	(ワードアドレス -1) ÷ 16 の値	
	2E	0184		
共通リレー	3E	0284		
	4E	0384		
	1M	0083		
1+++++++++++++++++++++++++++++++++++++	2M	0183	(ワードアドレス -1) ÷ 16 の値	
狩弥リレー 	3M	0283		
	4M	0383		
リンクリレー	1L	0088		
	2L	0188	(リンク番号× 0x10000)+((ワード アドレス -1) ÷ 16)	
	3L	0288		
	4L	0388		
タイマ(現在値)	1TP	0060		
	2TP	0160	ワードアドレス -1 の値	
	3TP	0260		
	4TP	0360		

デバイス	デバイス名	デバイスコード (HEX)	アドレスコード	
タイマ(設定値)	1TS	0063	ワードアドレス -1 の値	
	2TS	0163		
	3TS	0263		
	4TS	0363		
	1CP	0061		
	2CP	0161	- ワードアドレス -1 の値 -	
カリンタ(現仕11)	3CP	0261		
	4CP	0361		
	1CS	0064	ワードアドレス -1 の値	
	2CS	0164		
カワンタ(設定値) 	3CS	0264		
	4CS	0364		
	1D	0000	ワードアドレス -1 の値	
	2D	0100		
	3D	0200		
	4D	0300		
	1B	0004	- ワードアドレス -1 の値	
	2B	0104		
	3B	0204		
	4B	0304		
	1R	0003	- ワードアドレス -1 の値	
	2R	0103		
共通レジスタ 	3R	0203		
	4R	0303		
特殊レジスタ	1Z	0001		
	2Z	0101	- ワードアドレス -1 の値 -	
	3Z	0201		
	4Z	0301		
リンクレジスタ	1W	0002		
	2W	0102	(リンク番号× 0x10000)+((ワード アドレス -1) ÷ 16)	
	3W	0202		
	4W	0302		

7 エラーメッセージ

エラーメッセージは表示器の画面上に「番号:機器名:エラーメッセージ(エラー発生箇所)」のよう に表示されます。それぞれの内容は以下のとおりです。

項目	内容	
番号	エラー番号	
機器名	エラーが発生した接続機器の名称。接続機器名は GP-Pro EX で設定する接続機器 の名称です。(初期値 [PLC1])	
エラーメッセージ	発生したエラーに関するメッセージを表示します。	
エラー発生箇所	エラーが発生した接続機器の IP アドレスやデバイスアドレス、接続機器から受 信したエラーコードを表示します。	
	 MEMO 受信エラーコードは「10進数 [16進数]」のように表示されます。 IP アドレスは「IP アドレス (10進数):MAC アドレス (16進数)」のように表示されます。 	

エラーメッセージの表示例

「RHAA035:PLC1: 書込み要求でエラー応答を受信しました (受信エラーコード :2[02])」

MEMO ・ 受信したエラーコードの詳細は、接続機器のマニュアルを参照してください。